



国民春闘共闘

第34号

2018年4月2日

国民春闘共闘委員会

〒113-8462 東京都文京区湯島 2-4-4 全労連会館

☎ 03-5842-5621 FAX 03-5842-5622

18春闘・第3回賃上げ集計

交渉集中・いっせい行動ゾーンで追い上げをすすめよう

国民春闘共闘委員会（全労連、純中立労組懇、地方共闘などで構成）は30日、第3回目の賃金改定集計を行い、17単産・部会から報告が寄せられました

<回答状況>

	2018年	2017年（同期）
登録組合数	818	823
回答引き出し組合数	325 (39.7%)	327 (39.7%)
うち金額・率の回答	239	232
うち「定昇確保」など言葉による回答	86	95
うち上積み獲得	42 (12.9%)	54 (16.5%)
うち妥結組合数	56 (17.2%)	60 (18.3%)

<回答内容>

集計方法&対象		2018年	2017年（同期）	（同期比）
単純平均	額（円）	5,531	5,354	+177
	率（%）	1.97	1.98	-0.01
加重平均	額（円）	6,083	5,813	+270
	率（%）	2.07	2.06	+0.01
	組合員数	58,996	52,415	

<前年実績との比較が可能な組合における回答状況（金額での比較）>

前年比較可能な組合数	うち前年実績以上	（前年超）	（同 額）
225	130 (57.8%)	92	38

<前年実績との比較が可能な組合における金額・率の比較>

		組合数	金額・率	前年実績	（前年比）
単純平均	額（円）	225	5,612	5,599	+13
	率（%）	161	2.06	2.06	±0

※額または率のみの報告があるため、双方は連動しません。

※「定昇確保」など言葉による回答は計算から除いています。

＜集計結果の概要＞

回答引出し・妥結状況

3月30日の第3回集計には、17単産・部会から報告が寄せられました。前回集計から新たに、建設関連労連と全倉運から報告が寄せられています。

登録818組合のうち、回答を引き出したのは325組合・39.7%で、前回第2回集計（3月23日・285組合）から40組合が新たに回答を引き出しています。325組合のうち、「定昇確保」などの言葉による回答を得た組合が86組合で、金額・率などが明らかになっている有額回答を得た組合は239組合となっています。また、回答引出し組合の12.9%にあたる42組合が2次回答以上と上積み回答を引き出し、56組合が妥結となっています。（妥結率17.2%）

回答内容

有額回答を引き出した17単産・部会239組合での単純平均（一組合あたりの平均）は5,531円・1.97%で、前年同期比177円増・-0.01%となっています。加重平均（組合員一人あたりの平均）は6,083円・1.97%で、前年同期（5,854円・1.98%）比270円増・0.01%増となっています（額のみ・率のみの回答の組合があるため額・率は連動せず）。

同一組合での対比が可能な225組合の単純平均額の結果を前年実績と比べると、今期は5,612円で、前年実績を13円上回っています。また、57.8%にあたる130組合が前年実績以上の回答を引き出しています。率では161組合の比較で、2.06%で昨年実績と同率となっています。

全農協労連(1)、JMITU(5)、建交労・運輸(1)、民放労連(2)、出版労連(8)、地方マスコミ(1)19組合で1万円を超える大幅引き上げの回答を引く出している一方で、定昇確保にとどまっている組合も少なくありません。

今集計での回答水準は生活改善に向けた切実な要求に対して十分な回答とはなっていませんが、定昇確保にとどまっている組合の中にも、初任給の改善を勝ち取ったとの報告も寄せられています。4月9～13日の「全国いっせい統一行動ゾーン」に結集をして、積極的な回答の上積み・決着を求めましょう。

非正規で働くなかまの賃上げ状況・最賃協定など

非正規で働く仲間の賃上げ状況については、建交労、JMITU、生協労連、日本医労連の4単産117組合から215件の成果獲得の報告が寄せられています。時給制労働者では、引上げ額で93件の平均で21.1円となっています。率では、31件平均で1.73%の引き上げとなっています。前年実績（2017年8月3日最終集計：19.7円・0.98%）を+14円・0.75%の改善と上回っています。そうした中でも、生協労連のユーコープ労組では、35円・(3.65%～4.17%)の引き上げ回答を勝ち取るなどの成果も出ています。再雇用者の処遇改善では、JMITUの組合で4,000円の賃上げ回答を引き出しなどの報告が寄せられています。

企業内最賃協定の獲得状況について、JMITU、化学一般労連、生協労連、全印総連、日本医労連の5単産67組合から185件の獲得報告が寄せられています。化学一般労連、生協労連、二歩に労連では、昨年の報告数を超えての報告となっており、企業内最賃協定が広がっています。また、新協定額の報告のあった時間額の単純平均は953円、日額の単純平均7,552円、月額では166,252円となっています。